

【最重点事項】

3. JR只見線の早期復旧運行について

平成23年7月の新潟・福島豪雨により、奥会津地域は河川の氾濫や土砂崩れ等により、住宅被害のほか、道路、橋梁や堤防の公共土木施設、農地・農業用施設、商工業施設、さらには電気、水道や電話を含む生活インフラなどに極めて甚大な被害が生じました。特にJR只見線は鉄橋の落橋、土砂崩れによる線路崩壊など、かつてない被害を被りました。

災害後、会津若松駅から会津川口駅間、只見駅から大白川駅間は再開通したものの、会津川口駅から只見駅間は鉄橋3か所の落橋や土砂崩れにより不通のままであり、莫大な費用と長期にわたる復旧工事がネックとなり先行きそのもの見通しが立っていない状況にあります。このまま路線が寸断されたままでは、全国と結ぶことのできない途切れたローカル線になってしまいます。

当路線は奥会津地域と新潟県間の通学、通院等で地域の足として重要な役割を果たしているほか、「SL会津只見号」「風っ子会津只見号」の運行や「日経なんでもランキング」で紅葉、冬景色、森林を楽しめるローカル線に選定されるなど全国の鉄道ファンや観光客に支持され、交流人口の拡大に欠かせない存在となっています。

只見町民、奥会津地域住民、JR只見線を利用されているお客様等は早期復旧、運行再開を望んでおります。新潟県及び首都圏への交通手段、観光客等の交通手段、沿線住民・生徒の通院・通学のための交通手段として早期の再開通を果たすべく、下記事項を強く要望します。

記

1. 会津川口駅―只見駅間の復旧に向けてJR、国、県当局が連携して早期事業着手に取り組むこと



【最重点事項】

4. 磐越西線等活性化のための充実・強化について

磐越西線沿線（郡山～喜多方間）・只見線沿線並びに会津線沿線は、磐梯山や猪苗代湖をはじめ、豊かな自然と観光資源に恵まれた、福島県を代表する全国有数の観光地域であり、豊かな観光資源を活かした会津観光の振興に欠かせない路線であります。更に、当地域は全国上位の高齢化地域であり、今後、人口増加は望めない事から、地方にとっては交流人口拡大が地域活性化の課題となっております。

そうした中で、当地域はSLの積極的な運行により「SLの走る里」として全国的に認知されているほか、平成23年11月には会津初となるリゾート列車「食べっしょもみじ号」が運行され、沿線のご当地産品をPRする機会にも恵まれました。さらに平成25年1月には大河ドラマ「八重の桜」にちなみ快速「あいづライナー」のラッピングが施されるなど、関係機関の支援に対して改めて御礼申し上げます。

一方で、平成22年12月の東北新幹線の青森駅開業、全国初のハイブリッドリゾート列車の青森地域への導入等が相次いでなされておりますが、磐越西線の車両や車両編成は満足とは言えず、広域的な観光周遊や多様化する観光ニーズに対応するためには、SLやリゾート列車等の鉄道ならではの素材を充実させることが急務であります。さらに地域住民はもとより、利用者全般から求められる「定時制」「高速性」「快適性」「満足性」の確保により、必ずや当路線の利用促進が図られるはずであります。つきましては地域振興の観点からも下記の事項について強く要望致します。

記

1. 磐越西線から只見線までのリゾート列車の運行を図ること
2. 郡山駅～会津若松駅間のSL運行を再開すること
3. 磐越西線の活性化のため、新型車両の導入並びに車両の改善を図ること
4. 磐越西線の利便性向上のため、新幹線上下接続ダイヤの改正による所要時間の短縮並びに高速化を図ること
5. 観光客をはじめとした利用者に対し、定時性の観点から災害に強い体制を確立すること



会津方部商工観光団体協議会（38団体共同）

【最重点事項】

15. 会津鉄道および野岩鉄道への財源支援と

東武特急電車の会津田島までの運行延長について

会津線は、会津地域住民、中でも会津南西部地域住民の足としての役割に加え、東武線・会津鬼怒川線を経由し、首都圏を結び、会津の観光・レクリエーション産業等、会津地域の産業や経済、文化及び人的交流の飛躍的な発展を促し、広域的な会津地域の振興に欠かせない極めて重要な路線であります。

平成15年10月よりは、土曜・休日の一往復、JR喜多方駅への乗り入れが実現、更に、平成18年3月より、東武鬼怒川温泉線とJR新宿駅を結ぶ特急電車の相互乗り入れや新型車両の導入等、関係各位のお力添えに深く感謝を申し上げます。

しかし、私鉄の東武鉄道・第三セクターの野岩鉄道・会津鉄道の乗り換え等を考えると、未だ旅行者立場のニーズに応えているとは言えない状況にあります。

また、長引く景気低迷による利用客の減少、更に低金利時代への突入による基金利子運用の大幅ダウンなど、会津鉄道を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあり、平成9年度には、県及び会津若松市・南会津町・下郷町の三市町から経営安定化の支援を受け、更には、平成10年度より県及び会津地域の市町村からの支援を受けております。

しかしながら、市町村においては厳しい財政状況にあることから、負担の軽減を図るため国・県による一層の支援措置が不可欠でありますので、特段のご高配をお願いするとともに、東武鬼怒川温泉駅以北には特急電車が運行されておられませんので、会津田島駅まで運行を延長して頂きますよう、強く要望致します。

記

1. 国・県の更なる支援措置を図ること
2. 特急電車の会津田島駅までの延長運転を図ること



会津方部商工観光団体協議会（38団体共同）